



証券コード: 4523

2024年度（2025年3月期）
通期決算

参考資料

2025年5月15日
エーザイ株式会社

お問い合わせ

PR部: TEL 03-3817-5120

I R部: TEL 03-3817-5122

<https://www.eisai.co.jp/>

[将来予想に関する事項と事業等のリスク]

本発表において提供される資料ならびに情報は、現在における予想、目標、評価、見通し、リスクを伴う想定などの不確実性に基づくものを含んでいます。従って、さまざまな要因の変化により、将来予想などが実際の結果と大きく乖離する可能性があります。リスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、各国の関税政策変更、金利、通貨為替変動といった日本および国際的な経済状況が含まれています。

当社グループの業績を大幅に変動させる、あるいは投資判断に重要な影響を及ぼす可能性のあるリスクや不確実性の詳細に関しては、当社の前期有価証券報告書および当期半期報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。ただし、当該記載は当社グループに係るすべてのリスクや不確実性を網羅したものではなく、現時点において予見できない、あるいは重要とみなされていない他の要因の影響を将来的に受ける可能性があります。また、当該記載は本発表日現在において判断したものであり、文中の将来に関する事項はその発生あるいは達成を保証するものではありません。

目次

1. 連結損益計算書	1
2. セグメント情報	2
3. 報告セグメント別情報	3
4. 主力品売上収益	7
5. セグメント別売上収益見通し	9
6. 連結包括利益計算書	10
7. 連結キャッシュ・フロー計算書	11
8. 資本的支出及び減価償却費の状況	12
9. 連結財政状態計算書	12
10. 連結四半期業績の推移	14
11. 主な連結業績項目の推移	17
12. 株式の状況	18
13. 従業員数	18
14. 主要開発品	19

為替レート

		米国 (米ドル／円)	欧州 (ユーロ／円)	英国 (ポンド／円)	中国 (人民元／円)
2022年度 通期	期中平均レート	135.46	140.96	163.15	19.74
	期末日レート	133.53	145.72	165.56	19.42
2023年度 通期	期中平均レート	144.62	156.79	181.75	20.14
	期末日レート	151.41	163.24	191.22	20.83
2024年度 通期	期中平均レート	152.57	163.74	194.61	21.10
	期末日レート	149.52	162.08	193.82	20.59
2025年度	予想レート	148.00	157.00	188.00	20.80

- ・ 当社の連結財務諸表は国際会計基準(IFRS)にて開示しています。
- ・ 当社グループは、セグメントを医薬品事業とその他事業に区分しており、医薬品事業を構成する日本、アメリカス(北米)、中国、EMEA(欧州、中東、アフリカ、ロシア、オセアニア)、イーストアジア・グローバルサウス(韓国、台湾、インド、アセアン、中南米、南アフリカ等)の5つの事業セグメントを報告セグメントとしています。
なお、アジア・ラテンアメリカ医薬品事業の管轄エリアがアジア(日本、中国を除く)、中南米、南アフリカであった状況に鑑み、2024年10月1日より、イーストアジア・グローバルサウス医薬品事業に名称変更しました。当該変更は名称変更のみであり、セグメント情報に与える影響はありません。
2024年度において、経営の実態をより適切に表示するため、従来、研究開発費に含めていた各報告セグメントにおけるメディカル活動に伴う費用を各セグメントの利益に反映しています。2023年度のセグメント情報は、当該変更を反映しています。
- ・ 当資料中の数字は、四捨五入で表示しています。

1. 連結損益計算書

(億円、%)

	2023年度		2024年度				2025年度	
	通期	売上比	通期	売上比	前期比	増減額	通期予想	売上比
売上収益	7,418	100.0	7,894	100.0	106.4	476	7,900	100.0
売上原価	1,553	20.9	1,688	21.4	108.7	135	1,825	23.1
売上総利益	5,864	79.1	6,206	78.6	105.8	342	6,075	76.9
販売費及び一般管理費	3,744	50.5	4,080	51.7	109.0	336	3,960	50.1
販売費	1,940	26.1	2,091	26.5	107.8	152	—	—
人件費	1,175	15.8	1,301	16.5	110.7	126	—	—
管理費他	630	8.5	688	8.7	109.3	58	—	—
研究開発費	1,690	22.8	1,716	21.7	101.5	26	1,665	21.1
その他の収益	120	1.6	172	2.2	143.0	52	95	1.2
その他の費用	16	0.2	38	0.5	240.0	22	—	—
営業利益	534	7.2	544	6.9	101.8	10	545	6.9
金融収益	108	1.5	102	1.3	94.5	△6	—	—
金融費用	24	0.3	35	0.4	147.4	11	—	—
税引前当期利益	618	8.3	611	7.7	98.8	△8	590	7.5
法人所得税	180	2.4	130	1.6	72.1	△50	—	—
当期利益	438	5.9	481	6.1	109.8	43	435	5.5
当期利益の帰属								
親会社所有者	424	5.7	464	5.9	109.5	40	415	5.3
非支配持分	14	0.2	16	0.2	118.1	2	—	—

当期包括利益	1,228	16.6	432	5.5	35.2	△796
--------	-------	------	-----	-----	------	------

EPS(円)	147.86	163.76	147.20
DPS(円)	160.0	160.0	160.0
ROE(%)	5.1	5.4	5.0
DOE(%)	5.5	5.3	5.4
海外売上収益比率(%)	69.5	71.0	

・通期予想のその他の収益は、その他の費用を控除して表示しています。

・EPS: 基本的1株当たり当期利益、DPS: 1株当たり配当金、ROE: 親会社所有者帰属持分当期利益率、DOE: 親会社所有者帰属持分配当率

<コメント>

■売上収益	・アルツハイマー病治療剤「レケンビ」、抗がん剤「レンビマ」、および不眠症治療剤「デエビゴ」が引き続き伸長 ・当期は、プロトンポンプ阻害剤「バリエット」の中国における権利の譲渡に伴う一時金151億円を計上 ・前期は、米メルク社からの販売マイルストーンペイメント189億円および選択的エストロゲン受容体分解薬 elacestrantに係る経済的収益受領権の譲渡に伴う一時金123億円を計上 ・2023年6月にヒト型抗ヒトTNF α モノクローナル抗体「ヒュミラ」の共同販促契約が満了: 前期134億円
■販売費及び一般管理費	・米メルク社へ支払う「レンビマ」の折半利益を費用計上: 当期 1,542億円、前期 1,416億円
■研究開発費	・パートナーシップモデルを活用した費用負担の抑制(パートナー負担額: 当期 450億円、前期 614億円)
■その他の収益	・抗体薬物複合体farletuzumab ecteribulinに関するBristol Myers Squibb(以下 BMS社)との戦略的提携契約の終結に伴い、預り金の取崩益59億円を計上 ・販売権の譲渡等に伴う固定資産売却益の計上: 当期 97億円、前期 101億円
■為替による影響額	・売上収益: +259.1億円、営業利益: +7.3億円
■為替感応度 (1円の円安に対しての年間影響額)	・売上収益: 米ドル +18.6億円、ユーロ +3.0億円、英ポンド +0.7億円、人民元 +60.1億円 ・営業利益: 米ドル △4.9億円、ユーロ +1.8億円、英ポンド △0.7億円、人民元 +41.4億円

2. セグメント情報

1) 売上収益

(億円、%)

	2023年度	2024年度		
	通期	通期	前期比	為替影響除く 前期比
医薬品事業(報告セグメント)計	6,915	7,490	108.3	104.8
日本 医薬品事業	2,169	2,163	99.7	99.7
アメリカス 医薬品事業	2,324	2,783	119.7	113.6
米国	2,269	2,710	119.4	113.2
中国 医薬品事業	1,119	1,155	103.2	98.5
EMEA 医薬品事業	760	794	104.5	99.9
イーストアジア・グローバルサウス 医薬品事業	542	596	109.8	107.4
その他事業	503	404	80.3	77.4
連結売上収益	7,418	7,894	106.4	102.9

・外部顧客に対する売上収益を示しています。

2) セグメント利益

(億円、%)

	2023年度	2024年度		
	通期	通期	前期比	為替影響除く 前期比
医薬品事業(報告セグメント)計	3,242	3,505	108.1	104.2
日本 医薬品事業	710	717	101.0	101.0
アメリカス 医薬品事業	1,382	1,583	114.5	109.1
中国 医薬品事業	566	572	101.1	94.9
EMEA 医薬品事業	356	359	100.9	97.7
イーストアジア・グローバルサウス 医薬品事業	228	274	120.2	117.5
その他事業	402	296	73.8	70.4
研究開発費	△1,496	△1,503	100.5	97.2
親会社の本社管理費等	△1,614	△1,754	108.7	103.4
連結営業利益	534	544	101.8	100.5

・パートナーとの戦略的提携に伴う利益および費用の折半金額を親会社の本社管理費等を含めています。

3. 報告セグメント別情報

1) 日本 医薬品事業

(億円、%)

	2023年度	2024年度	
	通期	通期	前期比
売上収益	2,169	2,163	99.7
医療用医薬品	1,943	1,938	99.8
一般用医薬品等	227	225	99.1
セグメント利益	710	717	101.0
日本 医療用医薬品 主力品売上収益			
不眠症治療剤 デエビゴ	355	445	125.2
ヤヌスキナーゼ阻害剤 ジセレカ	126	148	117.3
抗がん剤 レンビマ	155	139	89.4
アルツハイマー病治療剤 レケンビ	4	127	3642.1
末梢性神経障害治療剤 メチコパール	95	86	90.4
慢性便秘症治療剤 ゲーフィス*	70	78	112.3
抗てんかん剤 フィコンパ	69	77	111.4
慢性便秘症治療剤 モビコール*	66	76	116.2
成分栄養剤 エレンタール*	71	71	100.4
抗がん剤 ハラヴェン	79	69	87.3
パーキンソン病治療剤 エクフィナ	58	63	109.8
日本 一般用医薬品等 主力品売上収益			
ビタミンB2主剤「チョコラBBプラス」等 チョコラBBグループ	150	152	101.7

* EAファーマの取り扱い製品です。

2)アメリカス 医薬品事業(北米)

(億円、%)

	2023年度	2024年度	
	通期	通期	前期比
売上収益	2,324	2,783	119.7
米国	2,269	2,710	<113.6>
			119.4
			<113.2>
セグメント利益	1,382	1,583	114.5
			<109.1>
アメリカス 主力品売上収益			
抗がん剤	2,041	2,323	113.8
レンビマ			<107.9>
米国	2,025	2,296	113.4
(百万米ドル)	(1,400)	(1,505)	<107.5>
アルツハイマー病治療剤	38	261	680.3
レケンビ			<644.8>
米国	38	261	680.3
(百万米ドル)	(27)	(171)	<644.8>
抗がん剤	124	75	60.5
ハラヴェン			<57.4>
米国	121	73	60.0
(百万米ドル)	(84)	(48)	<56.9>
不眠症治療剤	51	68	132.7
デエビゴ			<128.0>
米国	26	30	113.9
(百万米ドル)	(18)	(20)	<108.0>

・前期比の< >内は為替の影響を除いた数値を示しています。

3)中国 医薬品事業

(億円、%)

	2023年度	2024年度	
	通期	通期	前期比
売上収益	1,119	1,155	103.2 <98.5>
セグメント利益	566	572	101.1 <94.9>
中国 主力品売上収益			
抗がん剤 レンビマ	269	248	92.1 <87.8>
めまい・平衡障害治療剤 メリスロン	132	142	107.2 <102.3>
末梢性神経障害治療剤 メチコバール	126	115	91.4 <87.2>
胃炎・胃潰瘍治療剤 セルベックス	73	86	118.3 <112.9>
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	69	77	110.9 <105.8>
肝臓疾患用剤・アレルギー用薬 強力ネオミノファーゲンシー／グリチロン錠	71	73	103.3 <98.6>
筋緊張改善剤 ミオナール	62	69	112.0 <106.9>
アルツハイマー病治療剤 レケンビ	0	47	15980.3 <15247.2>
抗てんかん剤 フィコンパ	35	42	118.7 <113.2>
プロトンポンプ阻害剤 パリエット	82	39	47.1 <44.9>
抗がん剤 ハラヴェン	20	22	111.2 <106.1>

・前期比の< >内は為替の影響を除いた数値を示しています。

4) EMEA 医薬品事業(欧州、中東、アフリカ、ロシア、オセアニア)

(億円、%)

	2023年度 通期	2024年度 通期	前期比
売上収益	760	794	104.5 <99.9>
セグメント利益	356	359	100.9 <97.7>
EMEA 主力品売上収益			
抗がん剤 レンビマ／Kispplx	382	419	109.8 <104.9>
抗てんかん剤 フィコンパ	128	157	122.2 <116.9>
抗がん剤 ハラヴェン	117	87	74.2 <70.6>

・前期比の< >内は為替の影響を除いた数値を示しています。

5) イーストアジア・グローバルサウス 医薬品事業(韓国、台湾、インド、アセアン、中南米、南アフリカ等)

(億円、%)

	2023年度 通期	2024年度 通期	前期比
売上収益	542	596	109.8 <107.4>
セグメント利益	228	274	120.2 <117.5>
イーストアジア・グローバルサウス 主力品売上収益			
抗がん剤 レンビマ	130	156	120.6 <118.2>
アルツハイマー型認知症治療剤 アリセプト	135	142	105.4 <104.2>
末梢性神経障害治療剤 メチコパール	44	43	99.0 <95.7>
プロトンポンプ阻害剤 パリエット	50	42	83.2 <81.1>
抗がん剤 ハラヴェン	35	35	101.9 <100.1>
抗てんかん剤 フィコンパ	19	21	109.5 <106.5>

・前期比の< >内は為替の影響を除いた数値を示しています。

4. 主力品売上収益

1)ニューロロジー領域製品

(億円、%)

	2023年度 通期	2024年度	
		通期	前期比
ニューロロジー領域製品計	1,457	1,999	137.2 <134.0>
デエビゴ(不眠症治療剤)	418	538	128.6 <127.8>
日本	355	445	125.2
アメリカス	51	68	132.7 <128.0>
レケンビ(アルツハイマー病治療剤)	43	443	1040.6 <1003.1>
日本	4	127	3642.1
アメリカス	38	261	680.3 <644.8>
中国	0	47	15980.3 <15247.2>
フィコンバ(抗てんかん剤)	259	298	115.3 <111.7>
日本	69	77	111.4
中国	35	42	118.7 <113.2>
EMEA	128	157	122.2 <116.9>
イーストアジア・グローバルサウス	19	21	109.5 <106.5>
メチコパール(末梢性神経障害治療剤)	283	267	94.2 <91.7>
日本	95	86	90.4
中国	126	115	91.4 <87.2>
イーストアジア・グローバルサウス	44	43	99.0 <95.7>
アリセプト(アルツハイマー型認知症治療剤)	254	251	98.5 <96.2>
中国	69	77	110.9 <105.8>
イーストアジア・グローバルサウス	135	142	105.4 <104.2>
その他	200	203	101.1 <98.9>

・前期比の< >内は為替の影響を除いた数値を示しています。

2)オンコロジー領域製品

(億円、%)

	2023年度	2024年度	
	通期	通期	前期比
オンコロジー領域製品計	3,432	3,658	106.6 <101.7>
レンビマ／Kispalyx(抗がん剤)	2,976	3,285	110.4 <105.2>
日本	155	139	89.4
アメリカス	2,041	2,323	113.8 <107.9>
中国	269	248	92.1 <87.8>
EMEA	382	419	109.8 <104.9>
イーストアジア・グローバルサウス	130	156	120.6 <118.2>
ハラヴェン(抗がん剤)	375	288	76.9 <74.4>
日本	79	69	87.3
アメリカス	124	75	60.5 <57.4>
中国	20	22	111.2 <106.1>
EMEA	117	87	74.2 <70.6>
イーストアジア・グローバルサウス	35	35	101.9 <100.1>
その他	81	85	105.6 <101.4>

・前期比の< >内は為替の影響を除いた数値を示しています。

5. セグメント別売上収益見通し(2025年度)

(億円、%)

	2024年度 通期	2025年度	
		通期予想	前期比
日本	2,163	2,255	104.3
医療用医薬品	1,938	2,025	104.5
デエビゴ(不眠症治療剤)	445	460	103.4
レケンビ(アルツハイマー病治療剤)	127	240	188.2
レンビマ(抗がん剤)	139	130	93.6
フィコンパ(抗てんかん剤)	77	90	116.3
メチコバル(末梢性神経障害治療剤)	86	86	100.4
グーフイス*(慢性便秘症治療剤)	78	85	108.6
モビコール*(慢性便秘症治療剤)	76	76	99.4
エクフィナ(パーキンソン病治療剤)	63	67	105.9
エレンタール*(成分栄養剤)	71	65	91.0
リーバクト*(分子鎖アミノ酸製剤)	60	60	100.1
一般用医薬品等	225	230	102.3
ビタミンB2主剤「チョコラBBプラス」等	152	150	98.6
チョコラBBグループ			
アメリカス	2,783	2,730	98.1
米国	2,710	2,630	97.0
中国	1,155	1,240	107.3
EMEA	794	710	89.4
イーストアジア・グローバルサウス	596	610	102.4
その他	404	355	87.9
連結売上収益	7,894	7,900	100.1
主要品目の売上収益			
レンビマ/Kispalyx	3,285	3,120	95.0
日本	139	130	93.6
アメリカス	2,323	2,175	93.6
中国	248	250	101.0
EMEA	419	410	97.9
イーストアジア・グローバルサウス	156	155	99.0
レケンビ	443	765	172.8
日本	127	240	188.2
アメリカス	261	400	153.1
中国	47	95	202.4
デエビゴ	538	580	107.9
日本	445	460	103.4
アメリカス	68	90	131.8
フィコンパ	298	315	105.6
日本	77	90	116.3
中国	42	50	120.0
EMEA	157	155	98.8
イーストアジア・グローバルサウス	21	20	96.5

* EAファーマの取り扱い製品です。

6. 連結包括利益計算書

(億円、%)

	2023年度	2024年度		
	通期	通期	前期比	増減額
当期利益	438	481	109.8	43
その他の包括利益				
損益に振り替えられることのない項目				
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	17	11	65.1	△6
確定給付制度に係る再測定	54	9	17.3	△44
小計	71	20	28.8	△50
損益にその後に振り替えられる可能性のある項目				
在外営業活動体の換算差額	719	△71	—	△790
キャッシュ・フロー・ヘッジ	△0	1	—	1
小計	719	△69	—	△789
その他の包括利益合計	790	△49	—	△839
当期包括利益	1,228	432	35.2	△796
当期包括利益の帰属				
親会社所有者	1,215	415	34.2	△800
非支配持分	13	16	128.5	4

7. 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	2023年度 通期	2024年度 通期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期利益	618	611	△8
減価償却費及び償却費	394	399	5
減損損失	24	43	19
運転資本の増減額(△は増加)	△272	△474	△201
利息及び配当金の受取額	96	98	1
利息の支払額	△16	△25	△10
法人所得税の支払額	△127	△202	△75
法人所得税の還付額	35	24	△12
その他	△192	△171	21
営業活動によるキャッシュ・フロー	560	301	△259
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△143	△119	24
無形資産の取得による支出	△105	△110	△5
有形固定資産・無形資産の売却による収入	20	146	126
共同支配企業に対する投資による支出	—	△3	△3
金融資産の取得による支出	△65	△44	21
金融資産の売却・償還による収入	38	28	△10
小計<資本的支出等(キャッシュベース)>	△256	△102	153
3カ月超預金の預入による支出	△0	—	0
3カ月超預金の払戻による収入	1	0	△1
その他	1	1	△0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△253	△101	152
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額(△は減少)	△66	283	349
長期借入れによる収入	498	—	△498
長期借入金の返済による支出	△100	△0	100
リース負債の返済による支出	△96	△102	△6
自己株式の取得による支出	△0	△301	△301
配当金の支払額	△459	△455	4
その他	△5	△3	2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△227	△578	△351
現金及び現金同等物に係る換算差額	294	△13	△307
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	373	△391	△764
現金及び現金同等物の期首残高	2,674	3,047	373
現金及び現金同等物の期末残高	3,047	2,656	△391

フリー・キャッシュ・フロー	304	199	△105
---------------	-----	-----	------

・フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(キャッシュベース))

<コメント>

■営業活動によるキャッシュ・フロー

運転資本は、「レケンビ」等の棚卸資産が増加したことに加え、BMS社との戦略的提携契約の締結時に受領した預り金の返金および取り崩しなどにより増加

■投資活動によるキャッシュ・フロー

販売権を譲渡したことによる一時金を受領した一方で、製造設備の増強を進めたことに加え、無形資産の取得による支出が発生

■財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金が増加した一方で、自己株式の取得および配当金の支払いを実施

8. 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	2023年度	2024年度		2025年度
	通期	通期	増減額	通期予想
資本的支出額(キャッシュベース)	248	230	△19	365
有形固定資産	143	119	△24	210
無形資産	105	110	5	155
減価償却費及び償却費	394	399	5	395
有形固定資産	224	227	3	225
無形資産	170	172	2	170

9. 連結財政状態計算書

<資産の部>

(億円、%)

	2023年度		2024年度			
	3月末	構成比	3月末	構成比	前期末比	増減額
資産						
非流動資産						
有形固定資産	1,649	11.8	1,581	11.4	95.9	△68
のれん	2,364	17.0	2,334	16.8	98.8	△29
無形資産	855	6.1	753	5.4	88.0	△102
その他の金融資産	577	4.1	647	4.7	112.3	71
その他	256	1.8	260	1.9	101.9	5
繰延税金資産	1,008	7.2	1,013	7.3	100.5	5
非流動資産合計	6,708	48.1	6,589	47.5	98.2	△119
流動資産						
棚卸資産	1,747	12.5	2,159	15.6	123.6	413
営業債権及びその他の債権	2,172	15.6	2,200	15.9	101.3	28
その他の金融資産	4	0.0	5	0.0	109.7	0
その他	260	1.9	257	1.9	98.8	△3
現金及び現金同等物	3,047	21.9	2,656	19.2	87.2	△391
流動資産合計	7,230	51.9	7,277	52.5	100.6	47
資産合計	13,938	100.0	13,865	100.0	99.5	△73

<コメント>

■資産の部

(棚卸資産)

「レケンビ」等の生産を進めたことによる在庫の増加

(現金及び現金同等物)

自己株式の取得および配当金の支払い等による減少

<資本及び負債の部>

(億円、%)

	2023年度		2024年度			
	3月末	構成比	3月末	構成比	前期末比	増減額
資本						
親会社の所有者に帰属する持分						
資本金	450	3.2	450	3.2	100.0	—
資本剰余金	789	5.7	748	5.4	94.9	△40
自己株式	△336	△2.4	△423	△3.1	125.8	△87
利益剰余金	5,265	37.8	5,119	36.9	97.2	△146
その他の資本の構成要素	2,589	18.6	2,520	18.2	97.3	△69
親会社の所有者に帰属する持分合計	8,756	62.8	8,414	60.7	96.1	△342
非支配持分	234	1.7	246	1.8	105.1	12
資本合計	8,990	64.5	8,660	62.5	96.3	△330
負債						
非流動負債						
借入金	1,348	9.7	998	7.2	74.1	△349
その他の金融負債	385	2.8	344	2.5	89.3	△41
引当金	14	0.1	14	0.1	100.8	0
その他	149	1.1	119	0.9	79.6	△30
繰延税金負債	7	0.1	7	0.1	104.0	0
非流動負債合計	1,904	13.7	1,483	10.7	77.9	△421
流動負債						
借入金	246	1.8	877	6.3	356.0	631
営業債務及びその他の債務	722	5.2	916	6.6	126.7	193
その他の金融負債	343	2.5	154	1.1	44.9	△189
未払法人所得税	87	0.6	43	0.3	48.9	△45
引当金	312	2.2	356	2.6	114.3	44
その他	1,334	9.6	1,377	9.9	103.2	43
流動負債合計	3,045	21.8	3,723	26.9	122.3	678
負債合計	4,948	35.5	5,206	37.5	105.2	258
資本及び負債合計	13,938	100.0	13,865	100.0	99.5	△73

<コメント>

■資本の部

(利益剰余金)

配当金の支払いおよび取得した自己株式の消却に伴い減少

(その他の資本の構成要素)

為替の影響による在外営業活動体の換算差額の減少

■負債の部

(借入金—流動・非流動)

短期借入金の増加(281億円)および非流動負債から流動負債への振替(350億円)

(営業債務及びその他の債務)

主に「レケンビ」等の棚卸資産に係る買掛金の増加

(その他の金融負債)

主にBMS社との戦略的提携契約の締結時に受領した預り金の返金および取り崩し

10. 連結四半期業績の推移

1) 損益計算書項目

(億円)

	2023年度				2024年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
売上収益	1,969	1,766	1,777	1,905	1,890	1,960	2,161	1,882
売上原価	439	364	389	361	398	425	459	406
売上総利益	1,530	1,402	1,388	1,544	1,493	1,535	1,702	1,476
販売費及び一般管理費	861	928	922	1,034	995	974	1,045	1,065
販売費	450	500	466	523	513	493	550	536
人件費	260	287	303	326	327	321	324	330
管理費他	151	141	153	185	156	161	172	200
研究開発費	411	416	417	445	417	400	436	463
その他の収益	6	1	6	106	55	0	59	57
その他の費用	4	5	△6	12	1	16	4	16
営業利益	260	54	61	159	134	144	276	△10
金融収益	28	26	23	31	33	21	28	21
金融費用	5	6	4	8	7	9	8	11
税引前四半期利益	283	74	80	181	160	156	296	△0
法人所得税	74	41	14	51	45	40	52	△6
四半期利益	209	33	66	130	115	116	244	6
四半期利益の帰属								
親会社所有者	203	28	60	133	106	111	238	9
非支配持分	6	5	7	△3	9	4	6	△3
四半期包括利益	684	172	△192	563	526	△547	775	△323
EPS(円)	70.92	9.73	20.81	46.40	36.95	39.17	84.38	3.37

・EPS: 基本的1株当たり四半期利益

2) キャッシュ・フロー計算書項目

(億円)

	2023年度				2024年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業活動によるキャッシュ・フロー	126	166	87	181	△86	95	△1	293
投資活動によるキャッシュ・フロー	△116	△43	△64	△30	36	△28	5	△113
財務活動によるキャッシュ・フロー	△155	△55	76	△93	△119	△212	89	△336
現金及び現金同等物の期末残高	2,693	2,815	2,848	3,047	3,039	2,686	2,913	2,656
フリー・キャッシュ・フロー	10	123	23	149	△50	67	4	178

・フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(キャッシュベース))

3) 資本的支出及び減価償却費の状況

(億円)

	2023年度				2024年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
資本的支出額(キャッシュベース)	86	34	76	53	46	29	44	111
有形固定資産	70	24	15	34	36	22	28	33
無形資産	16	9	61	19	10	7	15	78
減価償却費及び償却費	98	98	99	100	101	100	100	98
有形固定資産	55	56	56	57	57	56	57	57
無形資産	42	42	43	43	44	43	43	41

4) 財政状態計算書項目

(億円)

	2023年度				2024年度			
	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末	3月末
資産	13,051	13,340	13,112	13,938	14,202	13,214	14,329	13,865
資本	8,677	8,848	8,427	8,990	9,197	8,443	8,983	8,660
親会社の所有者に帰属する持分	8,449	8,617	8,189	8,756	8,958	8,201	8,734	8,414
負債	4,374	4,491	4,685	4,948	5,006	4,771	5,346	5,206
借入金	1,362	1,332	1,663	1,594	1,823	1,829	2,191	1,875
親会社所有者帰属持分比率(%)	64.7	64.6	62.5	62.8	63.1	62.1	61.0	60.7
負債比率(Net DER／倍)	△0.19	△0.20	△0.17	△0.19	△0.16	△0.13	△0.11	△0.12

・負債比率(Net DER)＝(有利子負債(借入金)－現金及び現金同等物－3カ月超預金等－親会社保有投資有価証券)÷親会社の所有者に帰属する持分

5)主力品売上収益の四半期推移

(1)ニューロロジー領域製品

(億円)

	2023年度				2024年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
ニューロロジー領域製品計	367	342	378	370	443	486	549	520
デエビゴ(不眠症治療剤)	94	100	118	106	121	132	152	133
日本	81	86	99	89	102	110	126	107
アメリカス	10	12	16	14	15	16	19	19
レケンビ(アルツハイマー病治療剤)	1	3	11	28	63	100	133	147
日本	—	—	0	3	15	27	41	44
アメリカス	1	3	10	24	46	59	77	80
中国	—	—	—	0	2	13	13	19
フィコンバ(抗てんかん剤)	81	55	61	62	74	73	75	77
日本	18	17	18	16	19	19	21	18
中国	26	1	2	7	9	13	10	10
EMEA	31	30	33	34	40	35	39	43
イーストアジア・グローバルサウス	5	5	5	4	5	5	5	5
メチコパール(末梢性神経障害治療剤)	78	72	70	64	66	70	73	58
日本	25	24	25	20	22	21	23	20
中国	38	33	27	28	30	32	34	19
イーストアジア・グローバルサウス	10	11	12	11	9	12	11	11
アリセプト(アルツハイマー型認知症治療剤)	62	64	67	62	69	61	62	59
中国	16	17	19	18	21	18	19	19
イーストアジア・グローバルサウス	32	34	35	34	38	34	36	33
その他	53	49	52	47	52	50	55	46

(2)オンコロジー領域製品

(億円)

	2023年度				2024年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
オンコロジー領域製品計	824	918	837	852	941	913	932	872
レンビマ/Kispalyx(抗がん剤)	708	806	718	745	835	813	833	803
日本	41	41	41	33	34	36	37	33
アメリカス	481	507	533	519	598	561	596	568
中国	69	115	27	58	70	60	62	55
EMEA	90	101	85	105	101	112	102	105
イーストアジア・グローバルサウス	26	43	32	29	33	44	37	43
ハラヴェン(抗がん剤)	95	93	99	88	84	79	77	49
日本	21	20	20	18	19	19	20	12
アメリカス	29	31	33	31	27	22	16	10
中国	6	5	4	4	6	6	5	5
EMEA	30	28	33	26	24	23	26	14
イーストアジア・グローバルサウス	8	10	9	8	9	9	10	7
その他	22	19	20	20	22	21	22	20

11. 主な連結業績項目の推移

(億円)

	2017年度 通期	2018年度 通期	2019年度 通期	2020年度 通期	2021年度 通期	2022年度 通期	2023年度 通期	2024年度 通期
<損益計算書項目>								
売上収益	6,001	6,428	6,956	6,459	7,562	7,444	7,418	7,894
売上原価	2,013	1,845	1,757	1,613	1,748	1,778	1,553	1,688
販売費及び一般管理費	1,839	2,282	2,563	2,816	3,664	3,583	3,744	4,080
研究開発費	1,396	1,448	1,401	1,503	1,717	1,730	1,690	1,716
その他の収益	30	26	64	15	146	83	120	172
その他の費用	11	17	44	26	41	35	16	38
営業利益	772	862	1,255	515	537	400	534	544
当期利益	544	665	1,225	423	457	568	438	481
当期包括利益	538	795	962	709	908	969	1,228	432
<キャッシュ・フロー計算書項目>								
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,496	1,037	1,028	731	1,176	△18	560	301
投資活動によるキャッシュ・フロー	170	△79	△276	△361	△288	△227	△253	△101
財務活動によるキャッシュ・フロー	△819	△792	△1,035	△559	△490	△245	△227	△578
フリー・キャッシュ・フロー	1,367	851	682	364	887	△243	304	199
<財政状態計算書項目>								
資産	10,490	10,715	10,621	10,884	12,393	12,634	13,938	13,865
資本	6,141	6,520	7,026	7,264	7,715	8,226	8,990	8,660
資本金	450	450	450	450	450	450	450	450
親会社の所有者に帰属する持分	5,936	6,281	6,781	7,016	7,488	8,000	8,756	8,414
<資本的支出及び減価償却費>								
資本的支出額(キャッシュベース)	247	276	502	374	405	346	248	230
減価償却費及び償却費	262	268	337	358	384	400	394	399
<経営指標>								
配当金総額(億円)	429	430	459	459	459	459	459	452
DOE(親会社所有者帰属持分配当率／％)	7.3	7.0	7.0	6.6	6.3	5.9	5.5	5.3
配当性向(％)	82.8	67.8	37.6	109.3	95.7	82.8	108.2	97.7
売上収益当期利益率(％)	9.1	10.3	17.6	6.5	6.0	7.6	5.9	6.1
ROE(親会社所有者帰属持分配当率／％)	8.8	10.4	18.6	6.1	6.6	7.2	5.1	5.4
ROA(総資産当期利益率／％)	5.2	6.3	11.3	3.9	3.9	4.5	3.3	3.5
総資産回転率(回)	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
親会社所有者帰属持分比率(％)	56.6	58.6	63.8	64.5	60.4	63.3	62.8	60.7
負債比率(Net DER／倍)	△0.27	△0.32	△0.29	△0.27	△0.32	△0.21	△0.19	△0.12
レバレッジ(倍)	1.8	1.7	1.6	1.6	1.7	1.6	1.6	1.6
基本的EPS(1株当たり当期利益／円)	181.2	221.3	425.0	146.3	167.3	193.3	147.9	163.8
希薄化後EPS(1株当たり当期利益／円)	181.0	221.1	424.8	146.3	167.2	193.3	—	—
DPS(1株当たり配当金／円)	150.0	150.0	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0	160.0
PBR(株価資本倍率／倍)	3.3	2.8	3.4	3.0	2.2	2.7	2.0	1.4
連結子会社数	44	44	45	46	48	47	48	48

・フリー・キャッシュ・フロー＝(営業活動によるキャッシュ・フロー)－(資本的支出等(キャッシュベース))

・負債比率(Net DER)＝(有利子負債(借入金)－現金及び現金同等物－3カ月超預金等－親会社保有投資有価証券)÷親会社の所有者に帰属する持分

・レバレッジ＝資産合計÷親会社の所有者に帰属する持分

・2023年度と2024年度の希薄化後EPSについては、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載していません。

12. 株式の状況

1) 株式数・株主数の状況

2025年3月31日現在

発行可能株式総数	発行済株式の総数	自己株式数	株主数	株主1人当たりの平均持株数
1,100,000,000株	291,649,149株	9,533,249株	119,536名	2,440株

・発行済株式の総数は自己株式数を含めて表示しています。

2) 大株主の状況

2025年3月31日現在

株主名	持株数	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	54,218千株	19.22
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	30,312千株	10.74
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	18,783千株	6.66
日本生命保険相互会社	6,500千株	2.30
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	5,581千株	1.98
JPモルガン証券株式会社	4,428千株	1.57
公益財団法人内藤記念科学振興財団	4,212千株	1.49
JP MORGAN CHASE BANK 385781	3,686千株	1.31
株式会社埼玉りそな銀行	3,300千株	1.17
HSBC HONG KONG-TREASURY SERVICES A/C ASIAN EQUITIES DERIVATIVES	2,532千株	0.90

・株式数は、千株未満を切捨てて表示しています。

・持株比率は、発行済株式(自己株式を除く)の総数に対する割合です。

・自己株式は9,533千株(発行済株式の総数に対する所有割合3.27%)であり、議決権がないため表中に記載していません。

・当期末までに以下の大量保有報告書(変更報告書)が提出されていますが、当期末の株主名簿で確認できない場合、または保有株式数が上位10位に該当しない場合は、表中に記載していません。なお、()内の保有割合は、自己株式を含む発行済株式の総数に対する割合(切り捨て表示)です。

① 野村證券株式会社他、全3社の共同保有として、18,380千株(6.20%)を2020年7月15日現在で保有(2020年7月21日付変更報告書)

② 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社、日興アセットマネジメント株式会社の共同保有として、16,353千株(5.51%)を2023年9月29日現在で保有(2023年10月5日付変更報告書)

③ 銀行等保有株式取得機構として、11,156千株(3.76%)を2024年8月30日現在で保有(2024年9月3日付変更報告書)

④ ウェリントン・マネージメント・カンパニー・エルエルピーとして、17,251千株(5.92%)を2025年1月31日現在で保有(2025年2月5日付変更報告書)

⑤ ブラックロック・ジャパン株式会社他、全11社の共同保有として、21,131千株(7.25%)を2025年2月28日現在で保有(2025年3月6日付変更報告書)

3) 所有者別所有株式数推移

	2023年度		2024年度		増減
	3月末	構成比(%)	3月末	構成比(%)	
金融機関	106,809千株	36.0	104,584千株	35.9	△2,225千株
金融商品取引業者(証券会社)	12,714千株	4.3	13,822千株	4.7	1,107千株
その他の法人	14,459千株	4.9	14,706千株	5.0	246千株
外国法人等	104,731千株	35.3	92,133千株	31.6	△12,597千株
個人・その他	48,320千株	16.3	56,869千株	19.5	8,548千株
自己株式	9,531千株	3.2	9,533千株	3.3	1千株
合計	296,566千株	100.0	291,649千株	100.0	△4,917千株

・株式数は千株未満を切捨てて表示しています。

13. 従業員数

1) 連結従業員数

(人)

	2021年度 3月末	2022年度 3月末	2023年度 3月末	2024年度 3月末
連結期末従業員数	11,322	11,076	11,067	10,917
日本	4,591	4,490	4,311	4,330
アメリカス(北米)	1,982	1,755	1,920	1,866
中国	2,044	2,002	1,948	1,862
EMEA(欧州、中東、アフリカ、ロシア、オセアニア)	1,200	1,234	1,305	1,351
イーストアジア・グローバルサウス (韓国、台湾、インド、アセアン、中南米、南アフリカ等)	1,505	1,595	1,583	1,508

2) 個別従業員数

(人)

	2021年度 3月末	2022年度 3月末	2023年度 3月末	2024年度 3月末
個別期末従業員数	3,034	3,043	2,984	2,998
生産	389	395	400	399
研究開発	859	909	882	893
販売・管理	1,786	1,739	1,702	1,706

・期末従業員数は、就業人員数(当社から社外への出向者を除き、社外から当社への出向者を含む)を表示しています。

14. 主要開発品

NCT: ClinicalTrials.gov の識別番号、jRCT: Japan Registry of Clinical Trials の識別番号
日: 日本、米: 米国、欧: 欧州、中: 中国、P: Phase(臨床試験段階)
○: 2024 年 4 月以降の進捗、◎: 2025 年 1 月以降の進捗

(1) 神経

開発品コード: BAN2401 一般名: レカネマブ 製品名: レケンビ			導入品 (BioArctic AB)	
薬効／作用機序: アルツハイマー病治療剤／抗 Aβ プロトフィブリル抗体			注射剤 (点滴静注・皮下注射)	
[概要] アミロイドβ (Aβ)プロトフィブリルに対する IgG1 抗体です。神経毒性を呈することが報告されている Aβ プロトフィブリルを除去することで、アルツハイマー病 (AD) の進行を抑制し、認知機能と日常生活機能の低下を遅らせます。早期 AD に係る適応で、日本、米国、中国、韓国、香港、イスラエル、アラブ首長国連邦、英国、メキシコ、マカオ、オマーン、台湾、欧州 (EU)、カタール、シンガポールにおいて承認を取得し、12 カ国で承認申請中です。米国においては、点滴静注による維持投与についても承認を取得しています。皮下注射製剤による維持投与の開発が進行中です。Biogen Inc.と共同開発を行っています。				
早期 AD		アジア (韓国) 英国 欧州 (EU)	○ ○ ◎	承認 (2024 年 4 月) 承認 (2024 年 8 月) 承認 (2025 年 4 月)
301 試験 (Clarity AD)	NCT03887455			
早期 AD 静注維持投与 (用法用量追加)		米国 英国	◎ ◎	承認 (2025 年 1 月) 申請 (2025 年 4 月受理)
201/301 試験	NCT01767311/NCT03887455			
早期 AD 皮下注射製剤維持投与 (剤形追加)		米国	◎	申請 (2025 年 1 月受理)
301 試験	NCT03887455			
プレクリニカル AD (効能効果追加)		日米欧		PⅢ
303 試験 (AHEAD 3-45)	NCT04468659			

開発品コード: E2007 一般名: ペランパネル 製品名: フィコンパ			自社品	
薬効／作用機序: 抗てんかん剤／AMPA 受容体拮抗剤			経口剤・注射剤	
[概要] グルタミン酸による AMPA 型グルタミン酸受容体の活性化を選択的に阻害します。部分てんかんの併用療法に対して日本、欧州、中国、アジアなどにおいて承認を取得しています。また、日本、中国では、単剤療法の承認も取得しています。全般てんかんの強直間代発作の併用療法の適応についても、日本、欧州、中国、アジアなどにおいて承認を取得しています。欧州および中国では、経口懸濁液の承認を取得しています。日本では、細粒剤および注射剤の承認を取得しています。2023 年 1 月、米国における権利を譲渡しました。				
てんかんの強直間代発作の併用療法 (効能効果追加)		中国	○	承認 (2024 年 4 月)
332 試験	NCT01393743			

開発品コード: E2006 一般名: レンボレキサント 製品名: デエビゴ			自社品	
薬効／作用機序: 不眠症治療剤／オレキシン受容体拮抗剤			経口剤	
[概要] 睡眠と覚醒の調整に関与するオレキシンの受容体に拮抗することで、覚醒状態を鎮め、速やかな入眠と睡眠維持をもたらすことが期待されます。不眠症に係る適応で、日本、米国、アジアなどにおいて承認を取得しています。				
不眠症		中国		申請 (2024 年 1 月受理)
311 試験	NCT04549168			

開発品コード: E0302 一般名: メコバラミン 製品名: ロゼバラミン			自社品	
薬効／作用機序: 筋萎縮性側索硬化症 (ALS) 用剤			注射剤	
[概要] 末梢性神経障害治療剤として広く使われているメコバラミンの承認用量の 100 倍 (1 回投与量として) の高用量製剤です。				
ALS		日本	○	承認 (2024 年 9 月)
JETALS (医師主導治験)	NCT03548311			

開発品コード: E2814		共同創出品(ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン)	
薬効／作用機序: 抗 MTBR タウ抗体		注射剤	
[概要] 当社とユニバーシティ・カレッジ・ロンドンとの共同研究を通じて見出された抗微小管結合領域(Microtubule binding region: MTBR)タウ抗体です。タウ伝播種の脳内拡散を抑制することを期待しています。優性遺伝アルツハイマーネットワーク試験ユニット(DIAN-TU)が実施する臨床試験(フェーズⅡ/Ⅲ試験 Tau NexGen)において、抗タウ薬として最初の評価対象薬に選定されました。			
優性遺伝 AD(レカネマブとの併用療法)		日米欧	PⅡ/Ⅲ
Tau NexGen 試験	NCT05269394		
優性遺伝 AD		米欧	PⅠb/Ⅱ
103 試験	NCT04971733		
孤発性早期 AD(レカネマブとの併用療法)		日米	○ PⅡ
202 試験	NCT06602258		

開発品コード: E2511		自社品	
薬効／作用機序: TrkA 統合シナプス再生剤		経口剤	
AD		米国	PⅠ

開発品コード: E2025		自社品	
薬効／作用機序: 抗 EphA4 抗体		注射剤	
AD		米国	PⅠ

開発品コード: E2086		自社品	
薬効／作用機序: オレキシン受容体作動薬		経口剤	
ナルコレプシー		米国	PⅠb

- Lorcaserin(一般名)について、米国でフェーズⅢ段階にあったドラベ症候群を対象とした 304 試験を中止したため、本表から削除しました。
- EA4017 について、EA ファーマが、日本でフェーズⅠ段階にあったがん化学療法に伴う末梢神経障害を対象とした開発の中止を判断したため、本表から削除しました。

(2)がん

開発品コード: E7080 一般名: レンパチニブ 製品名: レンビマ		自社品	
薬効／作用機序: 抗がん剤／キナーゼ阻害剤		経口剤	
[概要] 血管内皮増殖因子受容体(VEGFR)である VEGFR1、VEGFR2、VEGFR3 や線維芽細胞増殖因子受容体(FGFR)の FGFR1、FGFR2、FGFR3、FGFR4に加え、血小板由来増殖因子受容体(PDGFR)の PDGFRα、KIT、RET などの腫瘍血管新生あるいは腫瘍悪性化に関与する受容体型チロシンキナーゼに対する選択的阻害活性を有する、経口投与可能な自社創製のマルチキナーゼ阻害剤です。単剤療法として、甲状腺がんおよび肝細胞がん(ファーストライン)に係る適応で、日本、米国、欧州、中国、アジアなどにおいて承認を取得しており、胸腺がんに係る適応で、日本において承認を取得しています。エベロリムスとの併用療法では、腎細胞がん(セカンドライン)に係る適応で、米国、欧州、アジアなどにおいて承認を取得しています。ペムブロリズマブとの併用療法では、腎細胞がん(ファーストライン)に係る適応で、日本、米国、欧州、アジアなどにおいて承認を取得しており、子宮内膜がん(全身療法後)に係る適応で、日本、米国、欧州、アジアなどにおいて承認(一部の条件付き承認の国を含む)を取得しています。なお、欧州における腎細胞がんに係る適応においては、Kisplyx の製品名で発売しています。Merck & Co., Inc., Rahway, NJ, USA(米メルク社)と共同開発を行っています。			
抗 PD-1 抗体ペムブロリズマブとの併用療法 米メルク社と共同開発(効能効果追加)			
肝細胞がん(肝動脈化学塞栓療法との併用療法)		日米欧中	PⅢ
LEAP-012 試験	NCT04246177		
食道がん(化学療法との併用療法)・ファーストライン		日米欧中	PⅢ
LEAP-014 試験	NCT04949256		
抗 PD-1 抗体ニボルマブとの併用療法 小野薬品と共同開発(効能効果追加)			
肝細胞がん		日本	PⅠb
○ 頭頸部がん(セカンドライン)を対象とした米国、欧州でフェーズⅡ段階にあった LEAP-009 試験について、独立データモニタリング委員会の推奨に従い、中止を決定したため、本表から削除しました。			
◎ 胃がん(ファーストライン)を対象とした日本、米国、欧州、中国でフェーズⅢ段階にあった LEAP-015 試験について、開発を終了したため、本表から削除しました。			

開発品コード: E7389 一般名: エリブリン 製品名: ハラヴェン		自社品	
薬効／作用機序: 抗がん剤／微小管ダイナミクス阻害剤		注射剤	
[概要] クロイソカイメン由来のハリコンドリンBの合成類縁体で、微小管の伸長を阻害し細胞周期を停止させることで抗腫瘍活性を示します。日本、米国、欧州、中国、アジアなどにおいて乳がんに係る適応で承認を取得しています。また、日本、米国、欧州、アジアなどにおいて脂肪肉腫(日本では悪性軟部腫瘍)に係る適応で承認を取得しています。			
単剤療法(剤形追加)			
リポソーム製剤		日欧	PⅠ
抗 PD-1 抗体ニボルマブとの併用療法 小野薬品と共同開発(剤形追加)			
リポソーム製剤		日本	PⅠb/Ⅱ
120 試験	NCT04078295		

開発品コード: E7090 一般名: タスルグラチニブ 製品名: タスフィゴ		自社品	
薬効／作用機序: 抗がん剤／FGFR1、FGFR2、FGFR3 阻害剤		経口剤	
[概要] 経口投与可能な線維芽細胞増殖因子(FGF)受容体(FGFR1、FGFR2、FGFR3)選択的チロシンキナーゼ阻害剤です。			
FGFR2 融合遺伝子を有する胆道がん		日本	○ 承認(2024 年 9 月)
201 試験	NCT04238715		
乳がん		日本	PⅠb

開発品コード: MORAb-202 一般名: farletuzumab ecteribulin (FZEC)			自社品
薬効／作用機序: 抗がん剤／葉酸受容体 α をターゲットとする抗体薬物複合体 (ADC)			注射剤
[概要] 抗葉酸受容体 α 抗体と既に承認されている抗がん剤エリブリンを、リンカーを介して結合した ADC です。腫瘍部位にエリブリンを集中させ、葉酸受容体 α 陽性の子宮内膜がん、卵巣がん、肺がん、乳がんなどへの治療効果を期待しています。2024 年 6 月、Bristol Myers Squibb とのグローバルな共同開発・共同販促契約を終結し、当社単独でのグローバル開発・商業化に移行しました。			
非小細胞肺がん		米欧	P II
203 試験	NCT05577715		
卵巣がん、腹膜がん、卵管がん		日米欧	P II
205 試験	NCT05613088		
固形がん		米欧	P I / II
201 試験	NCT04300556		

開発品コード: E7386			共同創出品 (PRISM BioLab)
薬効／作用機序: 抗がん剤／CBP/ β -catenin 相互作用阻害剤			経口剤
[概要] CREB-binding protein (CBP) と β -catenin のタンパク質-タンパク質相互作用を阻害し、Wnt シグナルに依存した遺伝子発現を調節します。Wnt シグナルに依存した腫瘍増殖の抑制を期待しています。			
固形がん (ペムブロリズマブとの併用療法)		日米欧	P I b / II
201 試験	NCT05091346		
固形がん (レンバチニブとの併用療法)		日米欧	P I b / II
102 試験	NCT04008797		
固形がん		日米欧	P I

開発品コード: H3B-6545			自社品
薬効／作用機序: 抗がん剤／ER α 阻害剤			経口剤
[概要] 経口投与可能な選択的エストロゲン受容体 (ER) α 共有結合型アンタゴニストであり、野生型および変異型 ER α をともに阻害します。ER 陽性／HER2 陰性の乳がんに対する抗腫瘍効果を期待しています。			
乳がん (CDK4/6 阻害剤パルボシクリブとの併用療法)		米欧	P I b

開発品コード: E7130			共同創出品 (ハーバード大学)
薬効／作用機序: 抗がん剤			注射剤
固形がん		日本	P I

開発品コード: E7766			自社品
薬効／作用機序: 抗がん剤			注射剤
固形がん		米欧	P I b

- BB-1701 について、今後のグローバル開発、販促を Bliss Biopharmaceutical Co., Ltd. が単独で実施することに合意し、戦略的提携に向けたオプション権を行使しないことを決定したため、本表から削除しました。

(3) グローバルヘルス

開発品コード: E1224 一般名: ホスラブコナゾール	自社品
薬効／作用機序: 抗真菌剤／エルゴステロール合成阻害剤	経口剤
[概要] 独立非営利財団 Drugs for Neglected Diseases initiative (DNDi) と、世界で最も顧みられない病気の一つであるマイセトーマ（菌腫）の内、特にアンメットメディカルニーズの高い真菌性菌腫（eumycetoma）に対する新規治療薬として共同開発を行っています。当社は非臨床試験および治験薬の提供などを担当しています。本剤のフェーズ II b/III 試験は、スーダンにて DNDi およびスーダンのハルツーム大学菌腫研究センターにより行われました。現在、スーダンにおける承認申請に向けた準備を進めています。公益社団法人グローバルヘルス技術振興基金（GHIT Fund）の助成を受けています。	

開発品コード: SJ733	共同開発品（ケンタッキー大学）
薬効／作用機序: 抗マalaria剤／ATP4 阻害剤	経口剤
[概要] マラリア蔓延地域での治療に適した、即効性と安全性に優れ、持続的な治療と再発防止を可能とし、現在問題となっている既存の抗マalaria薬への耐性を克服する薬剤となることを期待しています。ケンタッキー大学と共同研究を行っており、当社は原薬の提供と製剤製造を担当しています。本剤のフェーズ II 試験は、ペルーにてケンタッキー大学により行われています。GHIT Fund の助成を受けています。	

開発品コード: E1018		共同創製品(ブロード研究所)	
薬効／作用機序: 抗マラリア剤／タンパク質合成阻害剤		経口剤	
[概要] ブロード研究所との共同研究により見出された、マラリアを迅速に治癒し、マラリア原虫の伝播を断ち切ることでマラリアの再発を防ぐことが期待される化合物であり、当社がフェーズ I 試験を実施しています。米国国防総省の助成を受けています。			
マラリア	米国	◎	P I

◎ AWZ1066S について、英国でフェーズ I 段階にあったリンパ系フィラリア症と河川盲目症を対象とした開発が中止されたため、本表から削除しました。

(4) 消化器

開発品コード: AJG555 製品名: モビコール配合内用剤		導入品 (Norgine)	
薬効／作用機序: 慢性便秘症治療剤／ポリエチレングリコール製剤		経口剤	
[概要] ポリエチレングリコール製剤により腸管内の浸透圧制御を行うことで排便を促す経口便秘薬です。日本において、2 歳以上の小児および成人の慢性便秘症の治療を適応として承認を取得しています。EA ファーマが開発しています。			
慢性便秘症 2 歳未満適応 (用法用量追加)		日本	PⅢ
CT3 試験	jRCT2031230142		

開発品コード: AJM347			自社品
薬効／作用機序: —			経口剤
炎症性腸疾患 (EA ファーマが Ensho Therapeutics, Inc. と共同開発)	欧州		P I

開発品コード: EA1080			自社品
薬効／作用機序: —			経口剤
炎症性腸疾患 (EA ファーマが Ensho Therapeutics, Inc.と共同開発)	欧州		P I

開発品コード: EA3571			自社品
薬効／作用機序: —			経口剤
代謝機能障害関連脂肪肝炎 (EA ファーマが開発)	日本		P I

(5) その他

開発品コード: FYU-981 一般名: ドチヌラド 製品名: URECE		導入品(富士薬品)	
		経口剤	
薬効／作用機序: 痛風・高尿酸血症治療剤／選択的 URAT1 阻害剤			
[概要] 尿酸トランスポーターの 1 つである URAT1 を選択的に阻害し、腎臓での尿酸の再吸収を妨げ、尿中への尿酸排泄を促進します。その他のトランスポーターなどへの影響が少ないため、より少ない用量で血清尿酸値を低下させ、副作用や薬物相互作用のリスクが低いことが期待されています。日本においては、2020 年 1 月に富士薬品が製造販売承認を取得しています。2020 年 2 月に中国、2021 年 8 月に ASEAN5 カ国における開発・販売に関するライセンス契約を富士薬品と締結しました。			
痛風・高尿酸血症		アジア(タイ)	○ 承認(2024 年 9 月)
痛風		中国	○ 承認(2024 年 12 月)
301 試験	NCT05007392		

開発品コード: E6742		自社品	
薬効／作用機序: 全身性エリテマトーデス (SLE) 治療剤／TLR7/8 阻害剤		経口剤	
[概要] 自然免疫系の受容体である Toll 様受容体 (TLR) は、活性化により炎症反応や抗ウイルス応答を引き起こします。本剤は SLE の発症機序に関連しているとされる TLR7/8 の経口選択的阻害剤です。国立研究開発法人日本医療研究開発機構 (AMED) の医療研究開発革新基盤創成事業 (CiCLE) に採択されています。			
SLE		日本	P I / II
101 試験	NCT05278663		

開発品コード: E8001			自社品	
薬効/作用機序: —			注射剤	
臓器移植に伴う拒絶反応		日本		P I